

経営体育成支援事業成果目標の達成状況等について
(平成25年度条件不利地域補助型)

平成25年度に事業を実施した1地区(継続評価地区※)の成果目標に係る平成30年度の達成状況は以下のとおりです。

(単位:経営体、%)

成果目標項目	目標年度 (27年度)	目標達成状況 (上段:計画、下段:実績)	平成30年度 の達成 状況 (%)
		30年度	
① 経営面積の拡大	1	1 ----- 0	0.0%
② 耕作放棄地の解消		-----	
③ 農業の6次産業化		-----	
④ 農産物の高付加価値化		-----	
⑤ 農業経営の複合化		-----	
⑥ 農業経営の法人化		-----	
⑦ 雇用	1	1 ----- 0	0.0%

◆達成状況に関する本県の対応

継続評価地区の6年度目において、事業を実施した1地区が目標未達成となった。
 目標未達成の要因は、米価の下落や転作への補助制度により、地区内の主食用水稻作付面積が減少したことで、当該施設の利用量が減少し、経営面積及び雇用の拡大ができなかったことである。
 今後の対応策として、近隣地区への宣伝活動を強化するとともに、酒米の乾燥調製を積極的に受け入れることで、施設の利用量の増加を目指す。
 県としても、早期に目標を達成し、事業効果が発現できるよう、適宜、進捗状況を確認していく。

※目標年度(平成27年度)に未達成となり、目標年度経過後も継続して事業評価を実施する地区。